

クラピア用防草シート敷設時の施工ポイント (工事業者様向け)

【1】シートを敷く場所の事前処理

- ・雑草がある場合は根まで枯れる除草剤を1～2回散布し、しっかりと事前除草を行います。枯草、枯株が残らないようしっかり除去して下さい。



- ・大きな石 (5cm～) を取り除きます。(植栽場所、ピンを打つ場所を重点的に)
- ・凹凸が極力ないよう地面整地します。

【2】クラピア用防草シートを敷設

- ・植栽場所にシートを敷設してピンで固定し、植栽位置に目印をつけます。



※ピンを打つ際、何度も穴を開けると穴から雑草が発生します。打ち直しは行わないようご注意ください。

【3】植穴部分をカットします

- ・目印をつけた場所のシートをカットして、植穴を開けます。



- ・専用バーナー (新富士バーナーマルチプロ MB-P) を使用頂くと簡単に綺麗に仕上がります。
9cmポット苗の場合：火口φ75mm、
4.5cmミニ苗の場合：火口φ50mm をご使用下さい。
※関連商品として弊社でお取り扱いしています。



【4】植穴を掘り、クラピア苗を植付ます

- ・苗の大きさに合わせた深さに植え穴を掘ります。
※掘った土をシート上に残したままにするとその土から雑草が発生しますのでバケツなどに入れて植栽地外に移して下さい。
- ・クラピア苗を植付ます。根と土が密着するようしっかり押さえて下さい。



シート上に極力土を載せないように。



クラピア苗は地面より若干低く植付ると水持ちが良くなります。

- ・植付後は、苗にピンポイントにたっぷりと灌水して下さい。